

令和6年度 上下水道部長「政策宣言」中間報告

上下水道部長 南 和彦

○ 令和6年度重要事業

事業名	水道施設整備事業
目標	水道管路を積極的に更新するとともに主要施設の設備更新を実施し、安定給水と耐震化の推進に取り組み、水道施設の強靱化を図ります。
進捗状況	配水管更新事業では、国の交付金を活用した西部幹線更新事業及び老朽管路の更新事業を積極的に実施しています。 また、施設整備事業では、鳥越調整場の水質監視装置更新工事等を発注し、整備を進めています。
今後の対応	引き続き、効率的な管路更新及び主要施設の設備更新を推進し、安定給水の確立を目指します。

事業名	災害復旧事業・雨水対策事業
目標	令和6年能登半島地震により被災した下水道管の早期復旧に努めるとともに、近年の豪雨による浸水被害の軽減に向け、引き続き、作道、小島及び堀岡地内の雨水対策施設の早期整備に努めます。
進捗状況	令和6年能登半島地震で被災した下水道管は国の事前協議が完了し、一部、復旧工事に着手しました。雨水対策事業では、作道地内において雨水調整池整備を進めており、小島地内では調整池築造工事着手に向け、関係機関と協議を進めています。 また、堀岡地内では整備に必要な用地買収について関係者と協議を進めています。
今後の対応	被災した下水道管の発注業務を速やかに行い、早期復旧に努めます。 また、雨水対策施設整備についても事業進捗を図り、浸水被害の軽減に努めます。

事業名	持続可能な事業運営
目標	「水道ビジョン」「下水道ビジョン」の見直しに着手し、災害に強い強靱な施設の構築と事業の効率化を進め、将来にわたり持続可能な事業運営基盤の確立に努めます。
進捗状況	水道・下水道事業ともにビジョンの見直しに着手しており、ビジョン期間前半の実績を踏まえた後半の収支予測を行い、現状分析と将来見通しの精度向上に努めています。
今後の対応	ビジョン見直し案を作成後、関係機関との協議を実施し、早期の公表に努めるとともに、計画的に事業を推進し、持続可能な事業運営に取り組みます。